

株式会社 堀本工務店 〒920-0005 金沢市高柳町4の1番地2 <http://horimotokoumuten.com>
 TEL:076-252-0288 FAX:076-252-0435 mail@horimotokoumuten.com

特集

窓の配置・採光と家づくり

敷地や条件に合わせて



ほりもと通信では、暮らしに役立つ話題をご紹介します！
 今回は、窓の配置と採光計画から家づくりを考えます。

注文住宅の家づくりにおいては、眺望や日射しなどプラスの要素を最大限取り入れるとともに、外からの騒音や視線などのマイナスの要素を確実に遮ることで豊かな空間を生み出すことが大きな醍醐味です。このことと密接に関わりがあるのが窓の配置と採光のプランニング。どのような敷地条件にあっても、立地環境の長所を引き出せるかどうかは窓などの開口部と外部との関係にかかっています。今回は、窓と採光から考える家づくりのポイントを取り上げます。

●「閉じる」「開く」を調節するのが窓のプランニングの醍醐味
 窓というと左右にスライドさせる引違い窓を思い浮かべる方が多いと思いますが、例えば広々と眺望を取り入れたい、あるいは光だけを取り入れたいというように、生活シーンに合わせて可能性が広がります。まずは家の建つ周辺環境の特徴を把握す

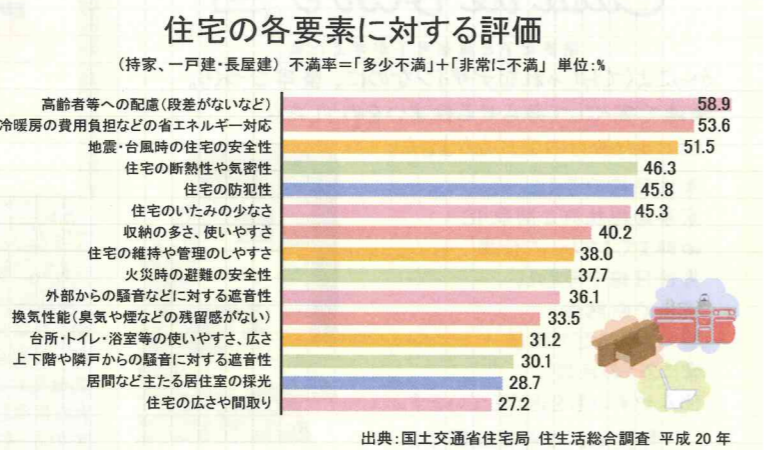
ることが出発点。交通量の多い道路、ご近所や通行人の視線が気になる方位は窓の面積を減らし、生活感が目立たないよう窓の位置を変えたり半透明の素材を使用するなどの工夫を施します。視線を遮りながら採光をしたい場合はハイサイドライト(高窓)やトップライト(天窗)が有効。トップライトは壁面窓の3倍の採光効果があるとされています。奥の部屋で採光が難しい場合は障子や欄間など採光を確保する伝統的な和室のアイデアも参考になります。
 また、窓辺の空間は屋内にいながら外の景色や変化を楽しむ場所として古来から様々な工夫が凝らされてきた場所でもあります。家族が集まるリビングやダイニングでは家具と窓の配置を併せて検討することで心地よい空間が生まれます。書斎や寝室などプライベートな空間でも、机に座ったときやベッドに横になったときの目の高さを想定して窓の位置や大きさを決めていくのも良い

ですね。敷地条件を洗い出しながら、周辺環境への対応をひとつひとつ考えていくことで窓の配置が自然と決まってくる。
 ●冬の貴重な日射しを取り込み、暖かさを逃がさない家づくり
 敷地が眺望に恵まれていたり、庭と一体となったリビングを設けたいなどの場合は窓を大きくとりたいところですが、このような場合には住宅の断熱性能がとりわけ重要になります。窓辺の寒さや結露などが原因で開放感が台無しにならないよう設計施工の精度が肝心です。「FPの家」は寒い冬も裸足で過ごせるほどの快適さで、日照時間の少ない季節も日射しをしっかりと取り込みながら、熱を逃がすことがありません。
 窓は家の内外を結ぶ大事な要素。敷地や環境に合わせたプランニングと、それを下支えする住宅の基本性能が両方揃うことこそが優れた家づくりを実現する秘訣です。

なるほど!

納得ノート

今月のテーマ
住宅の各要素への満足・不満足は
 右のデータは住んでいる家の様々な要素や性能に対する満足度を尋ね、不満率をグラフで示したものです。高齢者に配慮した段差の解消や省エネルギー性能で高くなる一方、居住室への採光は不満率が低い傾向にあるだけに、家づくりでは確実にクリアしておきたいポイントです。



家づくりの知恵袋

今月のテーマ **照明の種類と演出**

意識して配置することで家の雰囲気が格段に素敵になるのが照明の計画。これまであまり意識することがなかった方も、新築を期に明かりを見直してみてもはどうでしょうか。
 天井に取り付けるシーリングやシャンデリアは部屋全体を明るくする代表的な照明器具。ダイニングなど上から吊り下げるペンダントはテーブルを明るく照らします。一方で壁に取り付けるブラケット、特定の対象を照らすスポットライトやダウンライトなどは演出向き。光源は従来の白熱灯や蛍光灯に代わって、省電力のLED電球の普及が進んでいます。
 屋内に明暗のメリハリをつけることで、広々とした空間の中で様々な雰囲気を使い分けることができます。

堀本工務店のリフォームレポート

金沢市内 でリフォームさせていただきました

- 設備の取替 (IHキッチン、断熱浴槽UB、トイレ)
- 外部土間コンクリートの打ち直し
- バリアフリー改修(手摺の設置) etc...

バリアフリー改修は介護保険の支給対象(最大20万円まで) 気になった方は弊社までご相談ください。

弊社HP 現場ブログ に掲載中です

聞いて納得! アイデア

暮らしのアイデア

塩を温めてカイロづくり

まだまだ寒い季節が続きますが、塩を使って簡単にエコなカイロができるのをご存知でしょうか。塩1カップをフライパンで数分温め、ハンカチなどの布で包めば、電子レンジで何度でも温めて再利用することができます。ただし包むのは熱で溶けないよう化学繊維以外の布を。専用の巾着などを自作するのも楽しいですね。

Casa de olive

建築女子と建築男子が考えた家
 かつよくておしゃれなデザインなのに、堅牢なつくり。
 快適で安心して暮らせる住まいをめざしたら、「Casa de olive」の家になりました。

女性目線で考えた、家事動線抜群な間取りと細部までこだわった仕様
 男性目線で考えた、構造や断熱性、省エネ性などの機能
 常に2つの目線で住みやすい家を追求しています
 弊社HPに近日公開予定

2月8日(日) ※昼食をご用意します

FPの家工場見学会

住宅メーカーに一つもいないものがあるけど、何が違うの? そんな疑問にパンイチくんが答えします

お問い合わせ、お申し込みは弊社まで
 076-252-0288

申込締切 1/31(日)

編集後記
 本年もどうぞよろしくお願いいたします。エコポイントの復活、フラット35の最低金利更新、住宅取得資金の非課税贈与延長などなど...、住宅を検討中のお客様にはたくさんのチャンスがありますね。

ゼロエネ住宅
 いよいよ竣工します
 「高気密」「高断熱」と高効率設備、太陽光発電で年間のエネルギー消費を概ねゼロとします。高性能にこだわった全国でも限られた棟数しか認められていない住宅です。完成をお楽しみに!